

自己表現ツールとしての写真に
楽しさ・生きがい・ワクワクを感じているあなたへ

県美展講演会

「今、表現としての写真を考える」

入場無料

2016年10月9日(日) 17:00-19:00 iichiko総合文化センター地階 映像小ホール

県美展講演会

「今、表現としての写真を考える」

思いや感動を作品に作り上げる行為は時代を超えて営々と続く人類共有の楽しみ。デジタルカメラやスマホといった手軽な写真ツールの誕生で、誰もが表現者になれる時代が到来しました。この講演会は、様々なジャンルで創作活動を展開する美術家・佐藤時啓氏を講師にお迎えし、これからの写真表現の可能性について展望します。写真に限らず様々な表現にご興味のある皆様のご参加をお待ちしています。

- 第52回県美展写真展の審査を終えて
(大分の写真シーンに対する感想)
- 講師の作品を交えながら
これからの「写真」とは「表現」とは
- 講師との対話



美術家・写真家・東京藝術大学美術学部教授

佐藤 時啓 (さとう ときひろ)

1957年山形県酒田市生まれ。1983年東京藝術大学大学院美術研究科修了。長時間露光により風景や物事の間に光を彫り込んでいくような写真作品の制作やカメラの構造による公共的な場や空間、装置を各地に展開している。「第6回ハバナ・ビエンナーレ」(1997)・「第9回バングラデシュビエンナーレ」(1999)ほか多くの国際展に参加。Leslie Tonkonow 画廊(ニューヨーク)・

HAINES 画廊(サンフランシスコ)などの画廊や、酒田市美術館(1999)・シカゴ美術館(2005)・Frist Center for the Visual Arts(2010)・東京都写真美術館(2014)などの美術館にて個展。また、ワンダリングカメラプロジェクト、サイトシーイングバスカメラプロジェクトなど、他者との関係性をテーマにしたプロジェクトを展開している。

日 時／2016年10月9日(日曜日) 17:00-19:00
場 所／iichiko総合文化センター地階 映像小ホール
入 場 料／無料
主 催／大分県美術協会 写真部会

聴講ご希望の方はハガキまたは、メールでご応募ください。

宛 先／〒870-0035 大分県大分市中央町1-1-13

大分県美術協会 写真部会 大分中央支部 森宛

メール: kouen@oitakenbi.com

必要事項/住所、氏名、年代(例:30代)、電話番号、メールアドレスをご記入の上ご応募ください。

応募締切/9月10日必着

お問合せ/大分県美術協会 写真部会 大分中央支部

森晴繁 TEL:097-533-2003

※ハガキまたはメール1通につき2名様までご応募いただけます。

※応募者多数の場合、抽選とさせていただきます。

※当選された方のみ、参加要領をご連絡いたします。

ご連絡は9月20日頃を予定しております。

詳しくは、大分県美術協会ホームページ内
http://県美協.jp/photo_kouen/ をご覧ください。

「個人情報の取扱について」

ご応募の際にご記入頂いた個人情報は適切に管理し、本講演会の実施にのみ使用させていただきます。



応募用メールアドレス
kouen@oitakenbi.com



県美展講演会WEBサイト
http://県美協.jp/photo_kouen/



《会場》iichiko総合文化センター 地階映像小ホール

〒870-0029 大分県大分市高砂町2-33

開催! 大分県美術展・写真展

会期/2016年10月11日(火)~16日(日)
時間/10時~19時 最終日16時まで
場所/大分県立美術館OPAM